

米国財団法人 野口医学研究所 2011年 第16回医学交流セミナー
アンケートコメント

各セッションについてのコメント

1. 招待講演

- ・ 歯科医としての留学の話は面白かったです。
- ・ 割合時間が短かった。講師の方のお話はまとめづらそうでしたので、人数は少なく1人の時間を長くとったらよいかと思いました。
- ・ 笠原先生の話しが exciting でした。
- ・ 分かりやすかったですが、目的が少し見えにくかったと思う。
- ・ いろんな苦労話と情報が盛りこまれてよかった。
- ・ プレゼンが分かりやすく面白くて上手だと思った。
- ・ Dental については殆ど知識がなかったので興味深かったです。
- ・ Dentist の人も野口で留学をしていたことを初めて知った。
- ・ 時々入る専門語が少し分かりづらかった。

2. Small Group①

1 なぜ米国に行くのか？

- ・ いろんな人の本音が聞けて良かった。
- ・ いろいろと疑問が解決できた。

2 英文履歴書とエッセーの書き方①

- ・ 講師の方によってかなり個人差があるように思いました。
- ・ Dr. Lefor に指導して頂きました。私自身の反省すべき点ですが、Listening が能力が低く、内容をすべて理解することができませんでした。この点では良い点と言えますが…。
- ・ Alan Lefor 先生がポイントを押さえて教えて頂いて分かりやすかった。
- ・ 時間が足りない。

3 明日から英語で症例呈示！

- ・ よかったが feedback が不十分。型や time management など教えて頂きたかった。
- ・ 岸本先生のフィードバックが明確で大変参考になりました。

4 公衆衛生 (MPH) や臨床研究 (MSCR)

- ・ 時間が短くて非常にかげ足でした。五味先生の話ももっと聞きたかったです。
- ・ MPH の情報を得る機会はなかなか無いのでとても良かったです。
- ・ 様々な将来プランについて、考える機会になりました。
- ・ 石井先生には、後で色々教えて頂き、どれも参考になりました。
- ・ もう少し時間があればなお良かったです。
- ・ もう少し準備して話をしてほしかった
- ・ かなり具体的でイメージがわきやすかった

3. Small Group②

1 米国臨床実習初日！皆はどう過ごしているか？

- ・米国で臨床する場合に必要な能力、求められる姿勢がわかりました。
- ・具体的なお話がきけてイメージがわきましたし、本などにはのっていない、でも大切なことも聞けました。
- ・分かりやすくかつ質問に答えていただけてよかった。
- ・60分は短くて十分に話を聞けなかったのは残念。
- ・マッチに大切なのは自分のハートだと良くわかりました。
- ・エクスターンに向けて、指導者の視点がきけてよかった

2 成功するプログラムの選び方と面接の仕方

- ・自分の中で明確なイメージがなかったので実際に見ることができ良かった。
- ・プログラムの選び方について少し聞きたかった。
- ・mock interview がよかった。
- ・プログラムの選び方について全く説明がないのが残念であった。
- ・実際に面接を模擬でもらえたので、とても参考になりました。
- ・実際に面接の練習が出来て良かったです。
- ・グループに分かれ実際に面接練習できたのは良かったが、全員に回らず、もう少しロールモデルのようなものがあってパターンのお話を聞けたら良かった。個人に訂正する感じで終わった。
- ・「選んではいけないプログラム」など、勉強になりました。
- ・小グループに分かれたのだが、講師の声が聞き取りずらかった。
- ・時間が足りない。

3 ワークバランスを考える。休日の過ごし方や女性医師のキャリアなど

- ・様々な実情を知れて良かったです。
- ・質問を送ったが、それに対する答えがなかった。質問と(答え)の簡単なまとめなどのhand outがあってもいいかと思います。
- ・どうやって病院に言い出して行かせてもらったか聞いて面白かった。

4 何でも疑問に答えますー内科編ー

- ・1人の先生だけでなく、他の先生とも話せるきっかけを作って欲しかった。

5 USMLE Step2CK 対策

- ・カプラン、またUSMLEについての知識がほとんどなかったので、助かりました。
- ・カプランのCMだったし、CK対策についてほぼ触れなかった。
- ・USMLEの知らなかったことを沢山知れた。
- ・CKのセッションでCSの話が多く、ペーパーテスト対策の話をもっと教えてほしかった。
- ・CKについての時間だったので、CKについて話して欲しかった。

4. The Great Debate I

1 日本の医療システムで一般医 (Generalist) は必要か？

- ・とっても有意義な話を聞きました。
- ・conの方はプレゼンが微妙過ぎでした。Proはとっても良かったです。
- ・Generalistに興味があったので、とても勉強になりました。
- ・Generalistの役割と必要性を理解できた。
- ・日本でのGeneralistの現状と今後の展望について聞いて面白かったです。
- ・先生方の講習が聞いて、一方的な意見だけではなかったのが面白かった。

2 英文履歴書とエッセーの書き方①

- ・先生がとても分かりやすかった。
- ・数人の例示があり参考になった。
- ・講師によって内容がいまいち。他の講師の話が気になったりするので、部屋を分けてほしい。
- ・できるならもっと詳しく知りたいと感じたが、非常に参考になりました。
- ・ハンドアウトがあると嬉しかったです。
- ・方法論や肝どころを教えて頂いてよかった。
- ・知っている内容が多かった
- ・cv、psを書いたのは今回が初めて、チェックしていただき、参考になりました。
- ・周りの講師の先生達の声の方が大きくて、聞きづらかった。
- ・代表者、北菌先生ご自身のCVPSが非常に役立ちました。

3 何でも疑問に答えますー小児科編ー

- ・現場の声、実際の話、行く目的など知ることができました。
- ・帰ってきた人の体験談はなかなか聞けなかったのが良かった。
- ・時間が足りない。

4 何でも疑問に答えますー野口医学 NKP 東京ベイ編ー

- ・初期研修を終えていない時点では、NKPのイメージがつかめなかった。

5. Small Group③

1 成功するプログラムの選び方と面接の仕方

- ・かなり具体的なシチュエーションをイメージが出来る模擬面接で有用でした。
- ・選択の余地があまりない中で何を優先すべきかを知る事ができた

2 日本で米国流教育【施設別のプログラム紹介】

- ・日本風にアレンジされた米国流教育について、もっと具体的に話して貰いたかった。
- ・学生向けだったのでそのように最初から明記してほしかった。
- ・もっと長い時間受けたかった
- ・様々な施設の方針についてわかりました。
- ・聞いたかったことが、全部聞いて良かったです。
- ・病院の大まかな宣伝だけで時間が短かったので、もう少し掘り下げたプログラムの留意を最初に聞いたかった。

3 明日から英語で症例呈示！

- ・目的がみえづらかったです。
- ・皆がプレゼンした訳ではないので、書き方といった書籍でも得られる内容になってしまった。

4 何でも疑問に答えますー家庭医療編ー

5 USMLE Step2CS 対策

- ・もっと色々と知りたかった。
- ・hand out がほしい。少なくとも絶対やってはいけないことのリストなど。一応、受験料を払っている。カプランの宣伝が多いと思います。
- ・Patient Note についてもっと知りたかった。
- ・分かりやすかつ方法論が分かったが、こちら実践して頂きたかった。
- ・自分の中で明確なイメージがなかなかなかった。実際に見ることができてよかった。
- ・USMLE 取得後のヴィジョンが少し見えた。

6. The Great Debate II

1 米国から日本に帰ってくるのに基礎・臨床研究は必要か？

- ・最終的に日本(医局を中心とした独特の文化が根付いている為)に帰ってくる上での研究は重要だと私も思います。
- ・コメンテーター各々の意見がきけて参考になった。
- ・自分で考えることが多くて興味深かった
- ・テーマが良いとは言えず、con の意見があまり論理的とは言えなかった。
- ・賛成派、反対派互いに深い討論ができていて有意義だった。
- ・研究の意義寄り、帰国する上でどのくらいのアドバンテージがあるかが分からなかった。

2 本当の所を聞きたい なぜ米国に行くのか？②

- ・先生方の本音が聞けて良かったです。
- ・どのグループでもそうですが、これもかけ足すぎてもう少し聞きたいことがありました。しかし、内容はとても良かったです。
- ・熱意が感じられました。
- ・様々な意見が聞くことができました。

3 何でも疑問に答えますー外科・産婦人科編ー

- ・外科は充実していたが、OB/GY のレジデントを体験した先生にも来て頂きたい。今回来て頂いた OBGY の先生の話も分かりやすかった。

今後呼んでほしい講師について

- ・青木眞先生
- ・三重大学 眼科学教室 講師 杉本昌彦先生
眼科で、Alcon Japan の fellow でクリーブランドクリニックへ留学されていた方です。内科、外科だけでなく、こういったマイナーな科の先生のお話もおもしろいと思います。学会で講演をききましたが話上手でおもしろい方です。
- ・徳田安春先生
- ・Dr. Branch
- ・松本謙太郎先生、志水太郎先生、徳田安春先生。
- ・Miami Uni. の西田先生、北大の Pof. Todo、旭医大の古川先生。

感想など

今回のセミナーで良かった点や、今後のプログラムへの期待・要望（今後取り上げて欲しいテーマ等）また、各グループセッションで、添削、模擬面接、プレゼンを行った方は、その感想など。

- ・ Intevactive なセッションだったので、とても楽しくできました！
- ・ 具体的な USMLE の勉強方法など
- ・ coffee break の時間も、出来れば小グループで、先生方をつけて頂けるとお話しやすいと思いました。学生なので、医師の方が先生と話していると、割って入れない感じがしました。
- ・ Small Group だった点は本当に良かったです。P S の提出をさせて頂きましたが複数の先生方にみて頂けたらもっと有り難かったです。
- ・ 今回のように様々なキャリアパスの方を紹介していただきたいです。Harvard で MPH をとられた富坂先生と physician scientist でいらっしゃる石井先生のお話が個人的には大変参考になりました。有意義なお話をどうもありがとうございました。
- ・ もう少し一人一人の先生の人間らしい話が聞きたかったです。【苦労話など…】あと、いずれの session も時間が短くて不満足に終わってしまう印象でした。次回からは、講師は少なくともいいので、1 つ1 つの session を長くしてほしいです。
- ・ とても有意義で、講師も充実した良い会でした。ただ、朝始まるのが早い上、場所も不便で正直しんどかったです。地方から夜行列車で来たので体もつらい。もう少し便利な場所してほしい。
- ・ 具体的なお話が聞けて大変勉強になりました。1 つ1 つのセッションが短くて残念な部分もありました。PS (CV) や履歴書の書き方に関しては、個々人の経験による差などが大きいように感じました。総論のような形で、さらっていただけるとありがたかったです。
- ・ 時間厳守で、コンパクトな時間設定で、興味深い内容 満載でした。コーディネーターをされた香坂先生はじめ、御多忙の中講師として参加して下さいました先生方に深謝します。有難うございました。
- ・ プレゼンなどを行ってとてもよいセッションになったと思います。次回からは模擬面接などをやって頂けるとうれしいです。
- ・ 公衆衛生 (MPH) など臨床留学以外についての session ももっと増やしていただけると助かります。
- ・ 町先生、岸田先生以外に外科の先生がおらず、お話 (外科に関する) を聞く機会が少なかった。
- ・ もう少し自由に先生方や学生さんとお話する時間があればより良かったと思います。あと、出たい session が重なっていて (組み合わせ、時間的に) 取りたいのがとれなかったもので、より flexible に取れると学生の満足度は上がると思います。(cv や添削、症例など中身のあるのを増やして下さい！)
- ・ 留学のメリット、デメリットの両方を挙げた上で、応援して下さい先生方の姿勢がとても嬉しかった

たです。

- 20年早く野口のことを知っていたら良かったと思いました。
- もう少し参加型（参加しやすい型）のプログラムがほしいとも思いました。
- ディベートなどがある場合、50分では短く感じた。少人数なら50分で丁度良いと思った。
- 時間が足りない。テーマをもう少し絞った方が良いのではないかと思った。